

要配慮者利用施設避難行動タイムライン

施設名 児童発達支援事業所ていんくる
対象となる災害： 1.浸水害

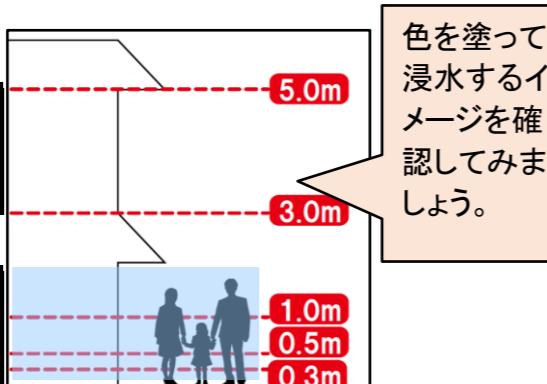
1. 施設の利用状況の確認

避難確保計画: 様式1

種別（歩行状態等）	利用者	施設職員
独歩	約 10 名	約 4 名
介助歩行	約 1 名	約 1 名

2. 施設ハザードの確認

施設階層	浸水深
1階	2 m



3. 安全な避難先の検討

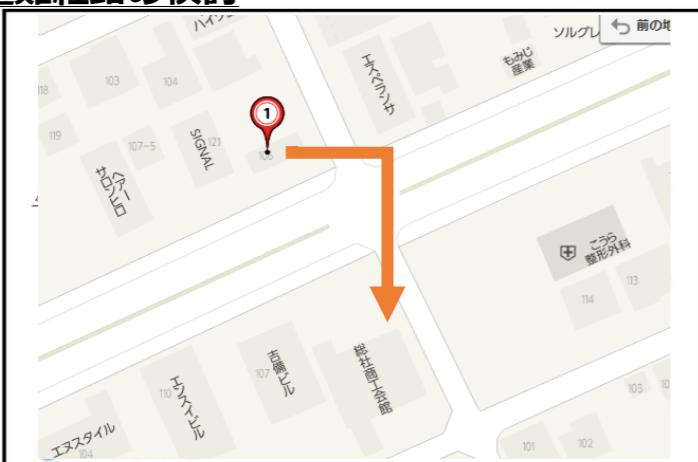
避難場所	浸水想定区域	土砂災害警戒区域
施設名：総社商工会議所 階層：5階	<input type="checkbox"/> 区域内 <input type="checkbox"/> 浸水深 2 m	<input type="checkbox"/> 区域外
施設名：生協総社集配所 階層：2階	<input type="checkbox"/> 区域外	<input type="checkbox"/> 区域外

浸水想定区域外か上層階に避難が可能な避難場所、土砂災害警戒区域外の避難場所を選定しましょう。

4. 避難場所までの避難経路の検討

避難経路上の安全性(土砂災害危険個所やアンダーパス、浸水実績等)を確認しましょう。

屋内安全確保の場合は、上層階への避難経路を記入しましょう。



避難経路図

検討を始めるための準備

避難確保計画

(手書きで作成する場合)

- ✓ 市町村から配布されたハザードマップをお持ちの方はマップを用意してください。
 - ✓ マップをカラーコピーする、もしくは市販の地図等を準備してください。

(パソコンで作成する場合)

- ✓ パソコン・プリンターを使用する方は、「国土交通省ハザードマップポータルサイト」を活用して、ハザードマップを入手できます。
 - ✓ 「重ねるハザードマップ」の「場所を入力」に施設の住所を入力してください。
(洪水浸水想定区域図、土砂災害警戒区域等を重ねて表示することができます。)
 - ✓ おかやま全県統合型GISでは、土砂災害警戒区域や指定緊急避難場所等を重ねて表示することができます。

※施設内で屋内安全確保を行う場合は、施設平面図を用意してください。

5. 避難を行うための準備や所要時間の検討

対応内容		所要時間
避難準備	①利用者への家族の連絡	10分
	②利用者の家族への受渡し	随時
	③避難路の安全確保	5分
	④持出し品の準備	10分
	避難準備の所要時間（計）	20分
避難所への移動	避難確保計画：様式4	
避難場所： 総社商工会議所		
移動距離： 10 m		
移動手段： <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩		
<input type="checkbox"/> 車両	1台	15分
避難準備から避難完了までの所要時間（合計）	35分	

6. 避難に必要な備品や浸水対策資機材の確認

備蓄品		避難確保計画: 様式5
情報収集・伝達	□ラジオ1器、□タブレット端末1台、□ファックス1台、□携帯電話1台、□携帯電話用バッテリー1個、□乾電池20個、各自のスマートフォン	
避難誘導	□従業員名簿、□利用者名簿、□案内旗1枚、□携帯電話1台、□携帯電話用バッテリー1個、□懐中電灯4台、□乾電池20個	
屋内安全	□水1日分、□寝具、□防寒具、アルミシート	
利用者	□おやつ10個、□おんぶひも2個	
その他	□ウエットティッシュ100枚、□ゴミ袋10枚、□タオル15枚、□ミルク、□簡易マット □アルミシート15枚	
浸水を防ぐための対策		
□その他（□プランター、□ビニールシート、□ロープ）		

要配慮者利用施設避難行動タイムライン

施設名 児童発達支援事業所ていんくる
対象となる災害：1.浸水害

7. 体制確立や避難開始等のタイミングの検討

現象	防災情報				施設名：(児童発達支援事業所ていんくる) の対応	避難確保計画:様式2		
警戒レベル1 大雨の約1日前 台風発生・接近	気象予警報等	洪水予報 水位到達情報	土砂災害 危険度情報	警戒レベル・避難情報	体制確立の判断材料 平常時	対応内容 □早期注意情報（警報級の可能性） □警戒レベル1 "心構えを高める"	対応要員 □職員全員 収集方法 避難確保計画：様式 □ラジオ □インターネット（気象庁HP、おかやま防災ポータル） □総社市からのメール □防災行政無線	
警戒レベル2 半日～数時間前 降雨開始 水位上昇 氾濫注意水位超過 河川名：高梁川 観測所名 日羽 河川名： 観測所名		大雨注意報 洪水注意報	洪水予報 氾濫注意情報 氾濫注意水位 到達情報	土砂災害に関するメッシュ情報（注意）	▼ 注意体制確立 警戒レベル2	□大雨注意報・洪水注意報の発表 □洪水予報氾濫注意情報 □土砂災害に関するメッシュ情報（注意） □氾濫注意水位超過 □警戒レベル2 "避難行動の確認"	□防災情報の収集(10分) □幹部職員の参集(1分) □参集職員への事前連絡(1分) □持出し品のチェック(1分) □避難路の確認(5分) □利用者への注意喚起(5分)	□管理者 □管理者 □管理者 □管理者代行 □避難誘導員 □全職員
警戒レベル3 早期避難 避難判断水位超過 河川名：高梁川 観測所名 日羽 河川名： 観測所名		大雨警報 洪水警報	洪水予報 氾濫警戒情報	土砂災害に関するメッシュ情報（警戒）	△ 警戒体制確立 警戒レベル3 "高齢者などは避難" 避難準備・ 高齢者等避難開始	□大雨警報・洪水警報の発表 □洪水予報氾濫警戒情報 □土砂災害に関するメッシュ情報（警戒）	□職員の参集(20分) □重要備品、設備の退避(3分) □利用者家族への連絡(3分) □利用者家族への引渡し(3分) □持出し品の準備(3分) □利用休止の判断(3分) □持出し品を車両への積込(3分) □避難経路の確認(5分)	□施設長 □管理者 管理者代行 □管理者 管理者代行 □職員 □職員 □管理者 □管理者 □管理者代行
警戒レベル4 避難 氾濫危険水位超過 河川名：高梁川 観測所名 日羽 河川名： 観測所名		土砂災害 警戒情報	洪水予報 氾濫危険情報 氾濫危険水位 到達情報	土砂災害に関するメッシュ情報（非常に危険） 土砂災害に関するメッシュ情報（極めて危険）	▲ 非常体制確立 警戒レベル4 "避難" 避難勧告 避難指示 (緊急)	□避難判断水位超過 □避難準備高齢者等避難開始 □警戒レベル3 "高齢者などは避難" □避難勧告・避難指示（緊急） □警戒レベル4 "避難" □土砂災害に関するメッシュ情報（非常に危険） □土砂災害に関するメッシュ情報（極めて危険）	□避難開始の判断(20分) □避難所への移動開始(15分) □協定施設への移動開始(分) □全員避難のチェック、施錠(分) □利用者家族への避難開始連絡(分)	□施設長 □避難誘導員 □管理者 □最後に避難する職員 □職員 □全職員
警戒レベル5 緊急対応 土砂災害 氾濫発生		大雨特別警報 (浸水害) (土砂災害)	洪水予報 氾濫発生情報		▼ 非常体制確立 警戒レベル5 "命を守る最善の行動" 災害発生情報	□警戒レベル5 "命を守る最善の行動"	□利用者の安全確保・体調管理(5分)	□全職員

注意) 現象と防災情報の関係性は時系列が前後する可能性があります